

件名／漁業における海洋プラスチック資源循環推進事業報告書①【海渚レター No. 50】

ハ～イ、かもめちゃんだよ。正月休みが終わってみなさんも普通の生活にもどられたかな。

成人の日（二十歳の日）の話題 北九州のど派手衣装がTVで放映されました、見た目は派手でしたが、両親への感謝を伝えていて、なかなか感動的な場面でしたね。

まだまだ寒いので、インフルエンザ気を付けてくださいね！！

昨年度、令和5年度の「漁業における海洋プラスチック資源循環推進事業報告書」を数回に分けてご紹介するので、よかったら見てくださいね！！

今回は、令和5年度に参加した、イベントの様子をお伝えしますね！！

たくさんのお客様が来られて、興味を持ってもらってうれしいです。

令和5年度におけるイベントへの参加実績は以下のとおり。

意見交換会開催及びイベント参加実績

実施時期	実施予定場所	実績
令和5年8月23-25日	東京ビックサイト	第26回「ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」への出展及びセミナーの開催
令和5年12月6-8日	東京ビックサイト	SDGs Week EXPO2023(エコプロ)への出展

第26回「ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」

参加団体名：公益財団法人海と渚環境美化・油濁対策機構/Re:ism/水産庁

1)セミナーの開催内容

セミナータイトル	多角的企業連携による漁網のリサイクルと地球環境の保全 (まき網を事例として)	
セミナー開催日時	8/23 11:00-12:30	8/25 12:00-13:30
セミナー講演者と講演要旨	<p>水産庁 吉川課長補佐 「漁業における海洋プラスチック問題」</p> <p>Re:ism、木下製網株式会社 代表取締役社長 木下 康太郎 Re:ism 発足の背景や活動目的、現状と今後の展望について</p> <p>日本遠洋旋網漁業協同組合 組合長 加藤 久雄 まき網漁業の概要、大中型まき網漁業の成長産業化への取組みと地球環境問題及びSDGsへの対応等について</p> <p>株式会社 JEMS 資源循環 DX 事業部 部長 松崎 飛鳥 漁網ライフサイクルのデジタ</p>	<p>水産庁 吉川課長補佐 「漁業における海洋プラスチック問題」</p> <p>Re:ism、木下製網株式会社 代表取締役社長 木下 康太郎 Re:ism 発足の背景や活動目的、現状と今後の展望について</p> <p>館浦漁業協同組合 代表理事組合長 鴨川 周二 環境省の補助事業を活用して国内初の専用施設を建設し、まき網船団から回収した使用済みポリエステル(PET)製漁網を再生資源として出荷する取組を始めた。漁網の再生・循環を目指す”Re:ism”プロジェクトの出口戦略を含め、現在行っている漁網リサイクルの定着と拡大を目指す取り組みについて解説</p>

	<p>ル追跡（トレーサビリティ）サービスを紹介。漁網ライフサイクルのデジタル追跡が、ゴーストギア問題を軽減し水産資源の保護に寄与することを強調</p>	
--	---	--

セミナーの様子



8/23 8/25 講演 水産庁 吉川課長補佐



8/23 8/25 講演：Re:ism 木下製網株式会社 代表取締役社長 木下 康太郎



8/23 講演：日本遠洋旋網漁業協同組合組合長 加藤 久雄



8/23 講演 株式会社 JEMS 資源循環 DX 事業部 部長 松崎 飛鳥



8/25 講演 館浦漁業協同組合 代表理事組合長 鴨川 周二

2) セミナー参加者の反応(アンケート結果)

・参加者の所属

2日・2回のセミナーで計93名がセミナーに参加した。そのうち29名は所属先が判明しており、内訳は以下のとおり。

表 2.2 参加者の所属先

①漁業・養殖業、水産関係団体	②水産会社	③水産以外の会社	④公務員	⑤飲食関係	⑥研究機関	⑦報道・プレス	⑧その他
27.6%	27.6%	10.3%	3.4%	0.0%	3.4%	0.0%	27.6%

その他には、発電事業者、環境保護団体、化学品メーカー、服装品メーカーなどが参加

・参加者の感想

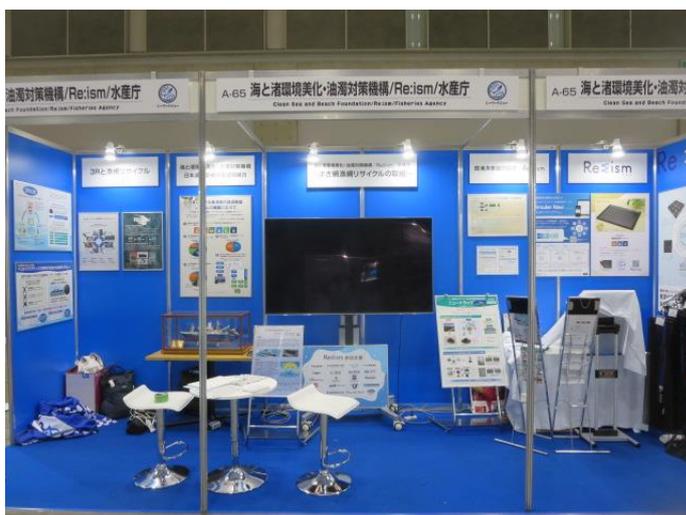
セミナー参加者が興味を持った内容は以下のとおり。(複数回答可)

表 2.3 参加者が興味を持った内容

①まき網漁業 や漁網の概要	②漁網メーカ ーや製網方法	③漁網のリサイ クルシステム	④地球環境へ の影響	⑤Re:ismの 活動	⑥その他
18.1%	12.5%	27.8%	16.7%	20.8%	4.2%

3)ブースの出展

シーフードショーにおいては、ブースの出展も行った。共同出展という形で、当機構の他、Re:ism から木下製網株式会社、帝人株式会社、まき網業界から日本遠洋旋網漁業協同組合が出展した。各出展者が趣向を凝らし、パネルの他、リサイクル漁網、断熱材、トレー等を展示し、多くの来場者に恵まれた。



SDGs Week EXPO 2023 (エコプロ) への参加

参加団体名：公益財団法人海と渚環境美化・油濁対策機構/Re:ism/水産庁
ブース出展



ブース展示の様子



ブース内の賑わい



使用済みポリエステルで作ったトレイ、シート、糸など

それでは、かもめちゃんへの感想、御意見、大歓迎だよ。待っているよ！

興味があったら、海洋プラスチックに関する Q&A のオリジナル版がホームページに載っているから、こちらもぜひぜひ見てみてね。

<https://www.umitonagisa.or.jp/plastic-trash/>

バックナンバーはこちらから見てね。

<https://www.umitonagisa.or.jp/mm/>

★かもめちゃんからのお知らせ

海岸清掃の報告や油防除に関する講習会など Twitter で最新情報をチェック

<https://twitter.com/umitonagisa>

海浜清掃ハンドブック 海浜清掃は安全第一！

<https://www.umitonagisa.or.jp/clean-up/>

漁業系海洋プラスチックごみについて知りたければこちら！

<https://www.umitonagisa.or.jp/plastic-trash/>

★皆様へのお願い

現在、当機構の活動を支援していただけるスポンサーを募集しています。

支援対象は全国の海浜清掃活動及び地域の小規模な草の根活動の支援、

プラゴミ処理機械の普及活動などです。

詳細については、お手数ですが、当機構事務局までお問い合わせください。

新規登録又は配信停止（登録解除）をご希望の方はこちらからお手続きください。

<https://www.umitonagisa.or.jp/mm/>



公益財団法人海と渚環境美化・油濁対策機構

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-24

TEL 03-5800-0130 FAX 03-5800-0131

<https://www.umitonagisa.or.jp/>